



酒匂の清流

4月に発行した第1号でもお伝えしましたが、松田小学校では、子どもたちの成長のために多くの方が関わってくれています。担任や教科担任等の他にも、子どもたちの学習を手助けしてくれる学習支援員、特別支援学級の子どもたちに寄り添いながらサポートしてくれる介助員、おいしい給食を作ってくれる調理員、安全を見守ってくれる学校警備員、学校・校庭の維持管理をしてくれる用務員、学校の中の様々な準備を手伝ってくれるスクールサポートスタッフ（SSS）など、様々な役割を担ってくれる方々がいます。これからも多くの人と連携しながら松田小学校の子どもたちの学校生活を支えていきたいと思っています。



また、学校にはスクールソーシャルワーカー（SSW）も来てくださいます。SSWの方からメッセージをいただきましたので紹介します。

スクールソーシャルワーカーの田村美季です。保護者の皆様の困っていること、悩んでいること、何でも構いませんのでお話を聞かせてください。皆さんの幸せのために力を尽くします。よろしくお願いします。

SSWの田村さんに話を聞いてもらいたい、相談したいこと等がありましたら、学校までご連絡ください。

学校公開へのご来校ありがとうございます

6月6日（土）に、保護者の方や地域の方に普段の教育活動等を知ってもらい、学校教育への理解と協力をより一層深めていただくために学校公開を行いました。当日は、383人の児童数に対して、のべ337家庭より参加があり、高い参加率に驚きました。保護者の方や地域の方が、子どもたちへの教育に関心をもち、学校が大切にされていることを感じました。また、子どもたちへの教育に対する責任を強く感じる機会にもなりました。このことは、他の教職員も同様に感じたことだと思います。

同日には学校運営協議会が行われました。学校運営協議会とは、学校運営に地域や保護者の方の声を積極的に生かし、地域と一体となって学校づくりを進めていくための場です。協議会では、ICT機器の活用や体育の授業、子どもたちの言葉づかい、SDGs、これから行う予定の学校評価、子どもの居場所などについて、意見交換をしました。学校の中からではない、外からの視点はとても参考になりました。これからの学校づくりに生かしていきたいと思っています。



水泳学習に向け プール清掃をしました

6月10日（水）に、6年生と教職員でプール清掃を行いました。今年度、プールとプールサイドは、松田町教育委員会より業者に清掃が委託されました。プロの清掃が入ったので、プールとプールサイドはとてもきれいに清掃されていました。子どもたちはフェンスのツタをとったり、更衣室やトイレの清掃をしたり、自分たちができる範囲で一所懸命に作業をしていました。今年度もきれいなプールで、安全に気をつけながら水泳学習を行っていききたいと考えています。



「書くこと・話すこと・聞くこと」とは？

5月に発行した第2号では、「読むこと」について書きましたが、中国の故事では、「書くこと・話すこと・聞くこと」にふれています。書くことは記録として残すことができるので、「正確な人間をつくる」、話すことは前もって話す内容を考えなくてはいけないので、「準備のよい人間をつくる」、聞くことは内容が本当のことなのか考えるので、「注意深い人間をつくる」と言われています。子どもたちは、何のために書いたり、話したり、聞いたりすると考えるのか？ 家族で話し合ってみるのもよいのではないのでしょうか。